

2021 年度 臨床専門専修科生研修プログラム

| | |
|--|--|
| 講座名 | 歯科麻酔学講座 |
| 主任教授 | 一戸達也 |
| プログラム責任者名 (プログラムの管理・運営) | 一戸達也 |
| プログラム修了時に資格要件を満たす学会認定等の名称 | 日本歯科麻酔学会認定医 日本障害者歯科学会認定医 |
| 研修期間 (入学時期) | 原則として3年間。ただし最大5年間の研修が可能 (4月) |
| 受入れ人数 (総数) | 2-3名 |
| 指導医 | 一戸達也、小鹿恭太郎、半田俊之、川口 潤、吉田香織、古川綾乃、小谷香央里、寺島玲子 |
| 修了の認定要件 | 全身麻酔 200 例以上、静脈内鎮静法 50 例以上、およびその他の全身管理とペインクリニックの経験 |
| プログラムの目的 | |
| 日本歯科麻酔学会および日本障害者歯科学会の認定医取得に必要な歯科患者の全身管理およびペインクリニックの研修を目的とする。 水道橋病院と千葉歯科医療センターの手術室と歯科麻酔科外来を合わせ、年間約 1,100 例の全身麻酔、7,000 例の静脈内鎮静法などを通じて研修を行う。 | |
| ユニット | |
| 歯科麻酔科の臨床専門専修科プログラム | |
| 一般目標 (GIO) | |
| 日本歯科麻酔学会および日本障害者歯科学会認定資格を取得するために、必要な知識、技能を修得する。 | |
| 行動目標 (SBOs) | |
| 1. 患者の術前評価を行う。 2. 適切な全身管理 (モニタリング・精神鎮静法・全身麻酔) を実施する。 3. ペインクリニックを行う。 4. 救急処置を行う。 | |
| 方略 (LS) | |
| 臨床 | |
| 評価 (EV) | |
| 形成的 観察記録 | |
| プログラム修了時における学会認定医等の具体的申請基準 | |
| 日本歯科麻酔学会認定医の申請基準：学会所属 2 年以上、全身麻酔 200 例以上、静脈内鎮静法 50 例以上、学術論文 1 編以上 日本障害者歯科学会認定医の申請基準：学会所属 3 年以上、全身管理 20 例 60 回以上、学会発表 1 回以上 | |
| 問い合わせ先 | 准教授・小鹿恭太郎 (koshikakyotarou@tdc.ac.jp) |